

III 教育内容

令和6年度 授業計画 (シラバス)

科目名	哲学	科目区分	基礎分野	授業の方法	講義
対象学年	1 学年	単位(時間)	1 (15)	開講時期	1 年前期
担当教員： 非常勤講師					
《科目目標》 物事の根本原理についての価値・見方・考え方を理解し、生命の尊厳、人間尊重、倫理観に基づいた行動や思考ができる基礎を養う					
《成績評価の方法》 レポート及び筆記試験					
《使用教材(教科書)及び参考図書》 はじめて出会う生命倫理 有斐閣					
《授業外における学習方法》 自己学習					
《履修に当たっての留意点》					
回数	時間数	内 容			教授方法
1	2	哲学と倫理学・生命倫理の歴史と日本への導入			講義
2	2	出生前診断がもたらす問い			講義
3	2	生殖補助技術が問いかける問題と再生医療をめぐる倫理問題(1)			講義
4	2	再生医療をめぐる倫理問題(2)とエンハースメントと新優生学			講義
5	2	診療と研究参加のインフォームドコンセント			講義
6	2	ホスピス、緩和ケアと現代の死生観と介護される者の自己決定			講義
7	2	安楽死、尊厳死の是非と脳神経倫理学			講義
8	1	まとめ			講義

令和6年度 授業計画 (シラバス)

科目名	論理学	科目区分	基礎分野	授業の方法	講義・演習
対象学年	3 学年	単位(時間)	1 (15)	開講時期	3 年後期
担当教員： 非常勤講師					
<<科目目標>> 論理的道筋に沿った思考の形成及び構造を理解し、論理的思考法を身につける					
<<成績評価の方法>> レポート					
<<使用教材(教科書)及び参考図書>> 随時参考文献提示					
<<授業外における学習方法>> 自己学習					
<<履修に当たっての留意点>>					
回数	時間数	内 容			教授方法
1	2	論理的思考・資料の批判的読解			講義
2	2	数量表現の扱い			講義
3	2	広告の表現			講義
4	2	相関と因果			講義
5	2	誇大な表現			講義
6	2	論説文の読みとり			講義
7	2	論理的表現の作成			講義
8	1	論理的表現の読解			講義

令和6年度 授業計画 (シラバス)

科目名	情報科学	科目区分	基礎分野	授業の方法	講義・演習
対象学年	1 学年	単位(時間)	1 (30)	開講時期	1 年前期
担当教員：非常勤講師					
<p>《科目目標》</p> <p>情報と情報処理の基本的な考え方や方法を理解し、看護実践や看護研究に生かすための情報収集と整理・活用方法を習得する</p>					
<p>《成績評価の方法》</p> <p>課題提出及び筆記試験、実技テスト</p>					
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>随時参考文献提示</p>					
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>自己学習</p>					
<p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>視聴覚室で授業を行う。各自 USB (2GB 程度) を持参すること。プロジェクターを準備する。</p>					
回数	時間数	内 容			教授方法
1	2	基本操作 キーボードとマウス、日本語入力、強制終了			講義・演習
2	2	レイアウト機能とコンピューターウイルス			講義・演習
3	2	SNS 講習、情報リテラシーとコンピューターリテラシー			講義・演習
4	2	タイトルロゴとテキストボックス			講義・演習
5	2	図形描写と段組み、ヘッダーとフッター			講義・演習
6	2	パワーポイントとアニメーション			講義・演習
7	2	パワーポイントのテクニックと文献検索			講義・演習
8	2	エクセルグラフ			講義・演習
9	2	相対、参照、絶対参照			講義・演習
10	2	基本的な関数と電子カルテ			講義・演習
11	2	If と Lookup			講義・演習
12	2	串刺し算、パソコンの基本的構造			講義・演習
13	2	データベース			講義・演習
14	2	統計の基本			講義・演習
15	2	まとめと実技テスト			講義・演習

令和6年度 授業計画 (シラバス)

科目名	教育学	科目区分	基礎分野	授業の方法	講義
対象学年	1 学年	単位(時間)	1 (30)	開講時期	1 年前後期
担当教員：非常勤講師					
<p>《科目目標》</p> <p>現代の学校をめぐる諸問題を学級の成立史に遡って討究し、理想の学校について考える。 また、教育学の諸分野について理解する。そのなかでコミュニケーション力、観察力、 チームワーク、リーダーシップの養成を企図する。</p>					
<p>《成績評価の方法》</p> <p>筆記試験</p>					
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>〈学級〉の歴史学 講談社</p>					
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>自己学習</p>					
<p>《履修に当たっての留意点》</p>					
回数	時間数	内 容			教授方法
1	2	環境教育1 フィールドワーク			講義
2	2	環境教育2 プレゼンテーション			講義
3	2	学級の歴史 西洋教育史1			講義
4	2	学級の歴史 西洋教育史2			講義
5	2	学級の歴史 西洋教育史3			講義
6	2	学級の歴史 西洋教育史4			講義
7	2	道徳教育研究 フィールドワーク			講義
8	2	学級の歴史 西洋教育史5			講義
9	2	学級の歴史 西洋教育史6 日本教育史1			講義
10	2	学級の歴史 日本教育史2			講義
11	2	国際理解教育			講義
12	2	教育社会学研究			講義
13	2	世界の教育改革1 学校建築			講義
14	2	世界の教育改革2 理想の学校を考える1			講義
15	2	世界の教育改革3 理想の学校を考える2			講義

令和6年度 授業計画 (シラバス)

科目名	国文学	科目区分	基礎分野	授業の方法	講義
対象学年	1 学年	単位(時間)	1 (30)	開講時期	1 年前期
担当教員： 非常勤講師					
<p>《科目目標》</p> <p>文学作品の表現の考察を通して、時代の変化や日本人の生き方を理解するとともに、看護学生、社会人に必要な言葉の知識を増やし、文章作成能力の向上を目的とする。</p>					
<p>《成績評価の方法》</p> <p>レポート及び筆記試験</p>					
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>随時参考文献提示</p>					
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>自己学習</p>					
<p>《履修に当たっての留意点》</p>					
回数	時間数	内 容			教授方法
1	2	浦島太郎の文学史①			講義
2	2	浦島太郎の文学史②			講義
3	2	浦島太郎の文学史③			講義
4	2	話し言葉と書き言葉			講義
5	2	ハンセン病の歴史と文学① 文章を書く基本①			講義
6	2	ハンセン病の歴史と文学② 文章を書く基本②			講義
7	2	北条民雄「いのちの初夜」①			講義
8	2	北条民雄「いのちの初夜」②			講義
9	2	「伝記調べ」発表① 「いのちの初夜」③			講義
10	2	「伝記調べ」発表② 「いのちの初夜」④			講義
11	2	「伝記調べ」発表③ 結核の文学史①			講義
12	2	文章を書く基本① 結核の文学史②			講義
13	2	堀辰雄「風立ちぬ」① 文章を書く基本②			講義
14	2	堀辰雄「風立ちぬ」② 文章を書く基本③			講義
15	2	堀辰雄「風立ちぬ」③			講義

令和6年度 授業計画 (シラバス)

科目名	社会学	科目区分	基礎分野	授業の方法	講義
対象学年	2 学年	単位(時間)	1 (30)	開講時期	2 年前期
担当教員：非常勤講師					
<<科目目標>> 社会的存在「である人間を理解するとともに、地域社会での生活システムの中で生活している人間を理解する					
<<成績評価の方法>> レポート					
<<使用教材(教科書)及び参考図書>> 随時参考文献					
<<授業外における学習方法>>					
<<履修に当たっての留意点>>					
回数	時間数	内 容			教授方法
1	2	I. 明治民法の家族法 明治民法の家族制度と女性 明治民法			講義
2	2	I. 明治民法の家族法 明治民法の家制度と女性 法律適用の男女差			講義
3	2	I. 明治民法の家族法 新しい女性の登場と家族法			講義
4	2	I. 明治民法の家族法 戦後改革と家族法			講義
5	2	II. 現代社会における家族 家族とは、家族の変容、前近代家族			講義
6	2	II. 現代社会における家族 家族の変容、近代家族、現代家族			講義
7	2	III. 結婚 結婚とは、変化する結婚			講義
8	2	III. 結婚 法律婚と非法律婚、夫婦別性選択制			講義
9	2	III. 結婚 夫婦同氏と戸籍 IV. 離婚 実離婚の実態			講義
10	2	IV. 離婚 離婚の法制度			講義
11	2	IV. 離婚 判例変更			講義
12	2	プレゼンテーション			講義
13	2	プレゼンテーション			講義
14	2	プレゼンテーション			講義
15	2	プレゼンテーション			講義

令和6年度 授業計画 (シラバス)

科目名	生物と環境	科目区分	基礎分野	授業の方法	講義
対象学年	2 学年	単位(時間)	1 (30)	開講時期	2 年前期
担当教員：非常勤講師					
<p>《科目目標》</p> <p>生物としての人間が環境を離れては存在しえないことを理解し、環境保全への努力が心身のトータルな健康的な生活へ至る重要項であることを学ぶ</p>					
<p>《成績評価の方法》</p> <p>筆記試験</p>					
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>随時参考文献提示</p>					
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>自己学習</p>					
<p>《履修に当たっての留意点》</p>					
回数	時間数	内 容			教授方法
1	2	環境指標生物の定義及び理解するために必要な概念について			講義
2	2	環境指標生物(タンポポ等)について生態学的知見を交えて			講義
3	2	大気汚染の指標となる環境指標生物—生態学的知見を交えて			講義
4	2	水質汚濁の指標生物について—生態学的知見を加えながら			講義
5	2	環境指標生物の総括			講義
6	2	環境指標生物が進歩した理由としての日本の公害問題について			講義
7	2	生物多様性の意味と生態系の多様性と種の多様性について			講義
8	2	生物多様性のなかの種の多様性と遺伝子の多様性について			講義
9	2	生物多様性条約など生物多様性保全の人間社会における展開			講義
10	2	生物多様性の主流化と日本の生物多様性の4つの危機			講義
11	2	生態系の構造と機能、生物濃縮化現象について			講義
12	2	環境ホルモン問題、生態系における水の循環について			講義
13	2	生態系における炭素、窒素の循環と地球温暖化について			講義
14	2	世界の動物地理区と大陸移動説について			講義
15	2	外来生物について			講義

令和6年度 授業計画 (シラバス)

科目名	人間関係論	科目区分	基礎分野	授業の方法	講義
対象学年	1 学年	単位(時間)	1 (30)	開講時期	1 年前期
担当教員： 非常勤講師					
≪科目目標≫ 人間関係に関する基礎理論及び良好な人間関係を築くためのスキルを、講義・演習を通して学ぶ					
≪成績評価の方法≫ レポート					
≪使用教材(教科書)及び参考図書≫ 随時参考文献提示					
≪授業外における学習方法≫					
≪履修に当たっての留意点≫					
回数	時間数	内 容			教授方法
1	2	人間関係論とは 人間関係の中の自己と他者			講義・演習
2	2	ポジティブ思考と自尊感情			講義・演習
3	2	コミュニケーション			講義・演習
4	2	自己概念			講義・演習
5	2	アサーション			講義・演習
6	2	傾聴			講義・演習
7	2	対人関係			講義・演習
8	2	自己肯定感			講義・演習
9	2	コーチング			講義・演習
10	2	自分の強み			講義・演習
11	2	グループ・ダイナミクス (1) (コンテンツとプロセス)			講義・演習
12	2	グループ・ダイナミクス (2) (懸念、フィードバック)			講義・演習
13	2	グループ・ダイナミクス (3) (コンセンサス)			講義・演習
14	2	グループ・ダイナミクス (4) (価値観)			講義・演習
15	2	ポジティブ・アプローチ			講義・演習

令和6年度 授業計画 (シラバス)

科目名	心理学	科目区分	基礎分野	授業の方法	講義
対象学年	1 学年	単位 (時間)	1 (30)	開講時期	1 年後期
担当教員：非常勤講師					
≪科目目標≫ 人間の心理を理解するために必要な基礎的な事項について学ぶ					
≪成績評価の方法≫ 筆記試験					
≪使用教材 (教科書) 及び参考図書≫ 改訂 現代心理学の基礎と応用 ―人間理解と対人援助― 樹村房					
≪授業外における学習方法≫ 自己学習					
≪履修に当たっての留意点≫					
回数	時間数	内 容			教授方法
1	2	心理学とは①(動機は何か)			講義
2	2	心理学とは②(看護の心)			講義
3	2	人間理解とは			講義
4	2	感覚、知覚の心理			講義
5	2	記憶の心理			講義
6	2	感情・動機の心理、知能の心理			講義
7	2	性格、知能の心理①(理論)			講義
8	2	性格、知能の心理② (心理検査、性格検査)			講義
9	2	現代社会とストレス、感情、情緒など			講義
10	2	現代社会とストレス：日常的ストレス、中間確認テスト			講義
11	2	現代社会とストレス：ストレス反応、ストレスチェック			講義
12	2	発達心理			講義
13	2	社会心理			講義
14	2	カウンセリング			講義
15	2	まとめ			講義

令和6年度 授業計画 (シラバス)

科目名	スポーツ科学 I	科目区分	基礎分野	授業の方法	実技
対象学年	1 学年	単位(時間)	1 (15)	開講時期	1 年前期
担当教員：非常勤講師					
<<科目目標>> スポーツを通して、心身のバランスをとり、自己の健康・体力を保持増進する					
<<成績評価の方法>> 実技試験					
<<使用教材(教科書)及び参考図書>> 随時参考文献提示					
<<授業外における学習方法>> 自己学習					
<<履修に当たっての留意点>> 運動ができる服装：トレーニングウェア、室内運動靴 髪は縛るかまとめること 体育館で授業を行う					
回数	時間数	内 容			教授方法
1	2	実技ガイダンス 卓球・バドミントン・バレーボール			実技
2	2	卓球・バドミントン・バレーボール			実技
3	2	卓球・バドミントン・バレーボール			実技
4	2	卓球・バドミントン・バレーボール			実技
5	2	卓球・バドミントン・バレーボール			実技
6	2	卓球・バドミントン・バレーボール			実技
7	2	卓球・バドミントン・バレーボール			実技
8	1	バドミントン・バレーボール			実技

令和6年度 授業計画 (シラバス)

科目名	スポーツ科学Ⅱ	科目区分	基礎分野	授業の方法	講義・演習
対象学年	1 学年	単位(時間)	1 (15)	開講時期	1 年前期
担当教員：非常勤講師					
<p>《科目目標》</p> <p>身体運動と健康のかかわりを科学的に理解し、生活に対応する運動のあり方を身につける。「体力について」「体力を測定評価」という2点に着目して授業をすすめる。健康・体力とは何かについて理解することを目的とする。そして、今の自分の体力を測定するとともに自他と比較してどうなのか正しく比較・検討できること(測定→集計→評価)を目的とする。</p>					
<p>《成績評価の方法》</p> <p>筆記試験の点数80%と授業内の活動点(レポート)20%で評価する。</p>					
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>教科書は指定せず、授業内で配布するプリントで授業をすすめる。 参考書(購入義務なし)</p> <p>① スポーツ測定評価学—からだの形と働きを測る 文化書房博文社 ② 新体力テスト—有意義な活用のために ぎょうせい</p>					
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>授業内で説明する。</p>					
<p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>授業内での演習や作業があるのでできるだけ全出席を目指してください。</p>					
回数	時間数	内 容			教授方法
1	1	体力と健康の概念～健康とは何か？体力とは何か？～			講義
2	2	新体力テストを実施			演習
3	2	新体力テストの結果分析			講義
4	2	持久系運動能力の評価① (vo2max、酸素摂取量、RMR、基礎代謝量)			講義
5	2	持久系運動能力の評価② (Met、Ex)			講義
6	2	持久系運動能力の評価 (計算問題)			演習
7	2	測定実習 (歩行・走行パフォーマンスの計測)			演習
8	2	まとめ、復習			講義

令和6年度 授業計画 (シラバス)

科目名	英語	科目区分	基礎分野	授業の方法	講義
対象学年	1 学年	単位(時間)	1 (30)	開講時期	1 年後期
担当教員：非常勤講師					
<<科目目標>> 日常生活及び看護の場面に必要な英語の会話力を身につける					
<<成績評価の方法>> 筆記試験					
<<使用教材(教科書)及び参考図書>> ホスピタルイングリッシュ Vital Signs (改訂版) 南雲堂					
<<授業外における学習方法>> 自己学習					
<<履修に当たっての留意点>>					
回数	時間数	内 容			教授方法
1	2	自己紹介、ネームカードの作成、授業内容と方法についての説明			講義
2	2	Unit1 Listening, Translation, Reading practice, II check Your Understnading			講義
3	2	Unit1 QuizNo.1 III Look At This Role play			講義
4	2	Unit 1 QuizNo.2 V substitution. VI Do you know? Unit 2 Listening Translation			講義
5	2	Unit2 QuizNo.3 Reading practice, Role play, III Look At This			講義
6	2	Unit2 QuizNo.4 IV Controlled Practice Unit3 Listening			講義
7	2	Unit3 QuizNo.5 Translation, Reading practice, III Look At this			講義
8	2	Unit3 QuizNo.6 Role play, IV Controlled Practice			講義
9	2	Unit4 Listening, Translation, Reading practice, III Look At this			講義
10	2	Unit4 Role play, IV Controlled Practicel. V Substitution			講義
11	2	Unit5 QuizNo7, Listening, Translation, III Look At This			講義
12	2	Unit5 QuizNo8, Role play, VI Do you know? VII Time Out			講義
13	2	Unit6 QuizNo9, Listening, Translation, Reading practice, III Look At This			講義
14	2	Unit6 QuizNo10 Role play, IV Controlled Practice			講義
15	2	Unit7 III Look At This, Unit1~7 のまとめと期末テストについて			講義

令和6年度 授業計画 (シラバス)

科目名	ポルトガル語	科目区分	基礎分野	授業の方法	講義
対象学年	2 学年	単位(時間)	1 (30)	開講時期	2 年後期
担当教員： 非常勤講師					
<p>《科目目標》</p> <p>日常生活に使われる基本的会話と発音を身につける 異文化との交流をとおして国際化に対応する基本的な能力を養う</p>					
<p>《成績評価の方法》</p> <p>筆記試験、小テスト</p>					
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>『Descobrimos o Brasil』 ブラジル・ポルトガル語入門 同学社 必要に応じて、補助プリントを配布</p>					
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>各回の授業内容をこまめに復習すること。また、宿題(練習問題)をとくことで学習内容が理解できているか確認しておくこと。</p>					
<p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>初めて学習する言語であるため、自宅での学習が必要です。</p>					
回数	時間数	内 容			教授方法
1	2	ブラジルの文化と生活			講義
2	2	ポルトガル語の文字と発音			講義
3	2	ポルトガル語の名詞の特徴、あいさつ			講義
4	2	Ser 動詞の活用と用法			講義
5	2	形容詞とその特徴			講義
6	2	自己紹介、自分以外の人を紹介する練習、受付での会話			講義
7	2	-ar、-er、-ir 動詞(規則活用変化動詞、現在形)の活用の仕方と使い方と前置詞			講義
8	2	命令・禁止の表現			講義
9	2	Estar 動詞の活用とその使い方 estar com～で肉体的・精神的な状態を表す			講義
10	2	体の部位や症状の表現			講義
11	2	○が欲しい/○がしたい			講義
12	2	数詞・日付の表現			講義
13	2	数詞・時間の表現、TER 動詞(所有・年齢・義務を表す)①			講義
14	2	TER 動詞(所有・年齢・義務を表す)② ベッドサイドにおける簡単な会話			講義
15	2	まとめ			講義

令和6年度 授業計画 (シラバス)

科目名	文化人類学	科目区分	基礎分野	授業の方法	講義
対象学年	3 学年	単位(時間)	1 (15)	開講時期	3 年後期
担当教員： 非常勤講師					
<p>《科目目標》</p> <p>異文化における人々の生活習慣、健康・病気についての考え方を学ぶ</p>					
<p>《成績評価の方法》</p> <p>筆記試験</p>					
<p>《使用教材（教科書）及び参考図書》</p> <p>随時参考文献提示</p>					
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>事前に教材等を予習しておく。</p>					
<p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>授業時には毎回、小レポートを実施します。感想・意見・疑問など何でもかまわないので、受講者の積極的な参加を期待します。</p>					
回数	時間数	内 容			教授方法
1	2	人間と文化			講義
2	2	質的研究とエスノグラフィー			講義
3	2	個人・家族・家族をこえたつながり			講義
4	2	人生と通過儀礼			講義
5	2	宗教と世界観			講義
6	2	健康と医療			講義
7	2	いのちと文化			講義
8	1	まとめ			講義